

令和6年度決算状況(決算カード)

国勢調査	人口(人)		都道府県名	所在地	〒613-8585 京都府久世郡久御山町島田ミスノ38番地				歳入の状況				歳出の状況				特別職の給料等			
	令和2年	15,250			京都市	コード番号	263222	市町村類型	Ⅳ-1	区分	令和6年度	構成比	経常一般財源等	区分	令和6年度	構成比	一般財源等	区分	給料(報酬)	改定日
	平成27年	15,805	市町村名	久御山町		交付税種地区分	Ⅱの地域-6	千円	(%)		千円	(目的別)	千円		(%)	千円	(月額)円			
	比較	▲ 555	面積(平方Km)	人口密度	産業構造			市町村民税	個人	均等割	23,930	0.2	23,930	議会費	136,793	1.5	136,793	町長	800,000	H26.4.1
	世帯数	6,322	13.86	1,100.3	就業人口(人、%)	第1次	第2次		第3次	所得割	704,528	7.1	704,528	総務費	2,747,401	29.3	1,438,764	副町長	670,000	H26.4.1
	人口(人)	15,226	人口集中地区人口		R2国調	515	2,168		4,360	均等割	234,124	2.4	234,124	民生費	2,956,817	31.6	2,067,398	教育長	625,000	H26.4.1
住民基本台帳	男	7,556	(人)			7.3	30.8	61.9	法人税割	517,230	5.2	517,230	衛生費	593,696	6.3	499,028	議会議長	381,000	R5.4.1	
	女	7,670	R2	11,749	H27国調	611	2,219	4,665	計	1,479,812	14.9	1,479,812	労働費	3,456	0.1	456	議会副議長	315,000	R5.4.1	
	世帯数	7,460	H27	11,737		8.2	29.6	62.2	固定資産税	3,175,971	31.9	3,175,971	農林水産業費	162,513	1.7	101,630	議会議員	284,000	R5.4.1	
*住基台帳の数値は、R7.1.1現在								軽自動車税	69,382	0.7	69,382	土工費	237,358	2.5	142,488	監査委員	395,000	議見		
区分	令和6年度	令和5年度	区分	各種財政指数等(単位:千円・人・%)				市町村たばこ税	246,313	2.5	246,313	商工費	596,407	6.4	450,389	職員給の状況等(千円)				
	千円	千円		令和6年度	令和5年度	令和4年度	令和3年度	備考	都市計画税	362,670	3.6		消防費	431,250	4.6	378,206				
1. 歳入総額 A	9,942,917	8,667,818	基準財政需要額	3,735,897	3,678,636	3,681,066	3,682,502	町税合計	5,334,148	53.6	4,971,478	教育費	1,078,659	11.5	918,449	令和7年4月給料支給総額	人数			
2. 歳出総額 B	9,368,948	8,252,165	基準財政収入額	4,397,221	4,313,605	4,151,987	3,844,523	地方譲与税	54,160	0.5	54,160	公債費	424,598	4.5	424,598	一般職員(消防)	10,955	37		
3. 歳入歳出差引額 (A-B) C	573,969	415,653	標準財政規模	5,730,055	5,616,562	5,408,624	5,000,898	利子割交付金	1,159	0.0	1,159	計	9,368,948	100.0	6,558,199	一般職員(本庁)	39,493	124		
4. 翌年度へ繰り越すべき財源 D	60,912	27,475	財政力指数	1.159	1.115	1.115	1.119	(平均)	株主等譲渡所得割交付金	30,967	0.3	30,967	(性質別)	令和6年度	構成比	経常一般財源等	教育公務員	11,317	36	
				1.177	1.173	1.128	1.044	(単年)	地方消費税交付金	591,400	6.0	591,400	人件費	2,702,989	28.9	2,526,580	技能労務職員	4,010	12	
5. 実質収支 (C-D) E	513,057	388,178	実質収支比率	9.0	6.9	7.1	8.0	自動車取得税交付金	0	0.0	0	(うち職員給)	1,296,827	13.8	1,238,560	計	66,429	211		
6. 単年度収支 F	124,879	3,784	経常収支比率(減税・臨財債除)	85.3	82.4	81.3	82.0	自動車税環境性能割交付金	12,171	0.1	12,171	物件費	1,266,255	13.5	1,024,628	職員平均給料額(円)	314,830			
				85.3	82.4	81.3	82.0	法人事業税交付金	147,957	1.5	147,957	維持補修費	106,365	1.1	99,891	職員平均年齢	40.1			
7. 積立金 G	313,957	642,313	公債費比率					地方特例交付金等	85,561	0.9	85,561	扶助費	1,269,168	13.5	617,999	基金年度末残高(単位:千円)				
8. 繰上償還金 H								(単年) 地方交付税	15,753	0.2	0	補助費等	1,035,556	11.1	833,962	財政調整基金		4,592,977		
9. 積立金取崩し額 I			起債制限比率					(平均) 交通安全対策特別交付金	3,809	0.0	3,809	普通建設事業費	1,413,953	15.1	199,744	公共施設建設基金		479,472		
10. 実質単年度収支 (F+G+H-I) J	438,836	646,097	地方債残高比率	58.4	54.2	65.0	73.1	分担金及び負担金	19,839	0.2	0	(補助事業)	1,117,885	11.9	35,233	地域福祉基金		151,221		
				積立金現在高	5,716,064	5,366,295	4,620,188	3,925,420	使用料	95,247	1.0	40,531	(単独事業)	296,068	3.2	164,511	国際交流基金		63,584	
(備考)*決算統計ベース			地方債現在高	3,345,475	3,046,027	3,517,357	3,656,018	手数料	10,941	0.1	1	(その他)				その他		428,810		
水道事業会計(単位:円)				債務負担行為残高	1,953,575	1,667,684	974,403	243,119	国庫支出金	1,432,181	14.4		公債費	424,598	4.5	424,598	計	5,716,064		
項目	歳入	歳出	差引	ラスパイレズ指数	99.2	98.5	98.7	99.5	府支出金	509,874	5.1		(元金償還額)	409,852	4.3	409,852	特別会計の状況(単位:千円)			
3条	610,857,960	646,931,081	▲ 36,073,121	職員数(n+1年4月1日)	214	213	219	219	財産収入	13,392	0.1	14	(利子償還額)	14,746	0.2	14,746	会計名	歳入総額	歳出総額	
4条	135,828,819	256,045,637	▲ 120,216,818	住基人口(3月1日)	15,184	15,361	15,483	15,515	寄附金	126,846	1.3		積立金	416,574	4.4	304,895	国民健康保険	1,785,300	1,757,698	
計	746,686,779	902,976,718	▲ 156,289,939	健全化判断比率	令和6年度	令和5年度	令和4年度	令和3年度	繰入金	105,773	1.1		投資及び出資金				三郷山財産区	30,304	29,964	
下水道事業会計(単位:円)				実質赤字比率	-	-	-	-	繰越金	415,653	4.2		貸付金	81,890	0.9	0	介護保険(保険事業勘定)	1,609,646	1,569,775	
項目	歳入	歳出	差引	連結実質赤字比率	-	-	-	-	諸収入	201,849	2.0	971	繰出金	651,600	7.0	525,902	介護保険(介護サービス事業勘定)	19,932	11,758	
3条	913,846,440	787,048,504	126,797,936	実質公債費比率	1.5	1.1	0.3	▲ 0.5	町債	709,300	7.1						後期高齢者医療	389,487	372,225	
4条	466,557,530	658,253,997	▲ 191,696,467	将来負担比率	-	-	-	-												
計	1,380,403,970	1,445,302,501	▲ 64,898,531						歳入合計	9,942,917	100.0	5,965,116	歳出合計	9,368,948	100.0	6,558,199	計	3,834,669	3,741,420	

※「公債費比率」及び「起債制限比率」については、平成30年度から算定しておりません。